



ラビアン セントラル

(太秦店)

SEKAI NONO HAJIMARIさん

「大の運動嫌いだったのにスポーツクラブに通ってる?!」その昔、同窓会で久々に会った友人達の私に対する驚きの声です。実は幼少の頃から人一倍運動オンチで大の運動嫌いだったのです。そもそもの原因は乳幼児の時に母が病気で長期入院、祖父母に預けられて育ちました。怪我でもされたら大変と、あまり外で遊ばすこともなく過保護に育てられたようです。やがて母が退院したものの、療養中心の生活となり私にあまりかまってくれませんでした。父も自分が幼い頃に父親を亡くしており、私とのスキンシップをどう取っていいのか分からなかったように、一緒に駆けっこしたりキヤッチボールなどをした事は皆無でした。病弱な母に似た私も体が弱く、学校も休みがちでした。元々、運動神経の悪い家系の血を

引き、そのうえ何事をやっても出来なかった
 らすぐに諦め、努力をせず現実から逃避して
 しまう人間として育っていききました。一週間
 の授業で体育が一番苦手。前日は本当に憂鬱
 でした。あいつは出来なくて当然というレッ
 テルを貼られ、随分いじめにも遭い内向的な
 性格も手伝ってか、先生からも手を差し伸べ
 てもらった記憶もありません。こうして運動
 から逃避す少年時代を送り、それは結婚する
 まで続きました。

やがて社会人となり結婚、一児の父親とな
 りました。実際に我が子ができると「子供を
 プールにも連れていけない父親なんて失格そ
 のもの」という思いが頭に重くのしかかって
 きました。実は病弱のうえに鼻も悪かったの
 で学校時代のプールの授業は全て欠席。正真
 正銘の金槌だったのです。さすがにこればか
 りは逃避することが出来ず、一念発起して近
 所のスイミングスクールに入会。他の人と比
 べて何倍もの時間をかけて、曲りなりにクロ

ールだけは泳げるようになりまし
 た。このス
 クールは水泳レッスンのみで、インストラク
 ターと生徒のコミュニケーションはほとん
 ど無く、雰囲気も悪く足が遠のきかけた時にス
 クールが閉鎖、事業者替えて半年間休業とな
 りました。根が運動嫌いの私ですから、半年
 も休むと絶対に通わなくことは目に見えてい
 たのです。そこで思い切って入会したのがセ
 ントラル。前のスクールとの大きな違いは、
 インストラクターの先生やスタッフがとても
 明るく、そしてフレンドリーなことに驚きま
 した。プールレッスンでもレッスン後、プー
 ル談義に花が咲き、納得いくまで質問に答え
 てくれましたので、クロール以外の3泳法マ
 スターにそれほど時間はかからなかつたので
 す。
 通ってるいるうちに豊富なスタジオレス
 ンが気になりはじめ、その昔運動から逃避し
 ていた自分からは考えられない、自らスタジ
 オのドアを叩きました。また自然に叩かせる

霧囲気がセントラルにはありました。人並みに動けるようになるまで時間はかかりましたが、各インストラクターの先生は優しく手を差し伸べてくれました。また、それに応えようとする自分がそこにいることにも驚きです。また、太秦という土地柄かメンバーさんもフレンドリーな方が多く、レッスンでできなかつたことなどを励ましてくれそうです。出来る出来来ないは別として、今ではほとんどのレッスンに首を突っこんだ私がいまいます。セントラルに通いだしてから健康にもなりました。インストラクターの先生とメンバーさんと触れ合うことにより自分自身が社交的になつた気もします。通うことによつて人との繋がりがただけではなく人と心も繋がっていったのですね。また昔の逃避という負の遺産を今、取り戻している気がします。もし、セントラルと出会えていなかったら体を動かす楽しさを知らぬまま一生を終えていたことでしょう。

